

上川 龍之進
法学研究科・教授

【研究】

第1に、先進国における緊縮政策を比較する共同研究(科研費・基盤研究B)に関する研究を進めた。2019年6月の日本比較政治学会研究大会で、その研究成果を報告する予定である。第2に、経済危機の比較研究(科研費・基盤研究C)に関する研究を進めた。第3に、上記の研究に関連して、比較政治経済学の教科書の分担執筆を進めている。これは来年度中の完成を目指している。第4に、日本政治の教科書で「官僚・政官関係」の章の分担執筆を行った。当該書籍は2018年7月に刊行された。

【教育】

【大学院】「政治過程論特殊講義／政治過程論」および「総合演習／特定研究(ヨーロッパ政治論)」では、先進諸国の政治経済を分析した英語文献、ならびに学生の研究テーマに近い分野の英語論文を講読した。「定性的研究の理論と方法」では、実証的な政治学の論文を書くうえで必要となる政治学の理論・方法論について学生が理解できるよう、それに関する文献を講読した。

【学部】「政治過程論」、「政治学の基礎」では、政治学の理論を紹介するにあたり、時事的な政治問題に関連付けながら、具体例をできるだけ多く挙げて説明している。「演習」では、1学期に専門書を講読し、2学期には、受講生が関心のあるテーマについて調査・研究を行った。11月には台湾・国立政治大学を訪問し、日本研究プログラム(大学院)の学生と合同で研究発表会を催した。

【管理運営】

【全学】教育課程委員会委員、教育課程委員会カリキュラム検討専門部会委員

【法学研究科・法学部】法学部教務委員会委員長、法学研究科運営委員会委員、計画室会議委員、法学部運営委員会委員、法学部新カリキュラムワーキンググループ委員

【社会貢献】

【学術団体の委員】日本行政学会組織財政委員会委員、日本政治学会研究交流委員会委員を担当した。

【一般向け講演等】NPO法人大阪府高齢者大学校の「現代社会を考える科」にて「現代日本の政治状況」というテーマで、1回2時間の講義を3回担当した。